

# 神戸海岸通ハーバーフラッツウエスト植栽プロジェクトについて(案)

## 背景

マンションは時の経過と共に資産価値が下がる中、植栽(樹木・草花)の管理を適正に、計画性をもってすれば、月日の経過と共にその価値を上げることができる、または低下を最小限にとどめることができると言われています。



## 現状

- 当マンションにおける植栽管理は毎年必要最低限しか行っていないため、敷地内に雑草が多く生えているなど、玄関前の園芸クラブさんが管理している花壇を除き、緑化管理が行き届いていない状況です。
- 美観にも直結すること、また不動産市場では「植栽管理＝居住者の質」と考えられるフシがあることから、当マンションでも、長期的な植栽計画の可否を検討する必要があると考えていますが、管理組合の理事会組織は1年ごと役員が替わるので、計画性と連続性の上に資産価値を上げようとする植栽管理には適していません。

長期的な植栽計画

1年ごと改選される理事会組織



## 解決策

植栽プロジェクトチーム(仮)の設置

植栽の長期的な計画を策定するために、また植栽にかかる県からの補助金に対応するため、計画の策定はそのチームを中心に行い、検討結果を理事会に報告を行います。

10月 11月 12月 2022年1月 4月 5月 6月 7月 8月

